

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月31日

計画の名称	23 災害時に強い「道の駅」の安全・安心な防災拠点づくり												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	山梨県, 鳴沢村, 中央市, 韮崎市, 北杜市, 丹波山村, 南部町												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「道の駅」の機能強化を行うことで、道路利用者への安全で快適な道路交通環境を提供し、併せて地方創生拠点化を図る ・緊急輸送道路における防災拠点化としての「道の駅」の防災機能強化を図る 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	870	A	870	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	対象となる道の駅利用者数を2,386千人(H27)から2,624千人(R3)に10%増加 対象道の駅利用者数(道の駅利用者数の増減率) = (評価時点の年間利用者数) / (H27の年間利用者数)	H27 2386千人	R1 千人	R3 2624千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	道の駅みとみ	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	山梨市						60	-	
		23-A-1																	
	A01-002	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	道の駅花かげの郷まきお か	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	山梨市						60	-	
		23-A-2																	
	A01-003	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	道の駅かつやま	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	富士河口湖町						60	-	
		23-A-3																	
	A01-004	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	道の駅しらね	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	南アルプス市						60	-	
		23-A-4																	
	A01-005	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	道の駅しもべ	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	身延町						60	-	
		23-A-5																	
	A01-006	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	-	改築	道の駅県内全域	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	山梨市外						200	-	
		23-A-6																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	鳴沢村	直接	鳴沢村	市町村道	改築	道の駅なるさわ	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	鳴沢村						202	-	
		23-A-7																	
	A01-008	道路	一般	中央市	直接	中央市	市町村道	改築	道の駅とよとみ	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	中央市						39	-	
		23-A-8																	
	A01-009	道路	一般	葦崎市	直接	葦崎市	市町村道	改築	道の駅にらさき	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	葦崎市						20	-	
		23-A-9																	
	A01-010	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	改築	道の駅はくしゅう	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	北杜市						20	-	
		23-A-10																	
	A01-011	道路	一般	丹波山村	直接	丹波山村	市町村道	改築	道の駅たばやま	防災拠点整備、休憩施設整備、 情報提供施設整備	丹波山村						1	-	
		23-A-11																	
	A01-012	道路	一般	南部町	直接	南部町	市町村道	改築	(仮称)道の駅なんぶ	防災拠点整備、情報提供施設 整備	南部町						69	-	
		23-A-12																	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
各道の駅管理者からの聞き取りにより、評価を実施	交付期間終了後
	公表の方法
	山梨県HP内 (http://www.pref.yamanashi.jp/kendosom/syakaishihonseibisougoukoufukin.html)
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「道の駅」の機能強化を行ったことで、道路利用者への安全で快適な道路交通環境を提供し、併せて地方創生拠点化を図ることができた。 ・緊急輸送道路における防災拠点として、「道の駅」の防災機能強化を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の平成30年度時点では、令和3年度の最終目標値を達成することができていたため、今後新型コロナウイルス感染症が収束した際には、最終目標値を達成できる見込みである。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	2624千人	新型コロナウイルス感染症が蔓延し、日本では緊急事態宣言等発令により外出自粛しており、外国人観光客等の団体旅行も激減したため、最終目標値を達成することができなかった。
	最終実績値	2419千人	